

固形がん患者の腫瘍及び正常臓器の遺伝子発現の確認に関する研究

1. 研究の対象

大阪国際がんセンターにて検査・手術を受け、病理部にて検体の保管をされている患者さん。

2. 研究目的・方法

この研究では、がん組織において特定の遺伝子が発現しているかを確認します。主に病理部に保存されている病理切片を用い、特定の癌で目的の遺伝子がどのくらいの患者さんの割合で発現しており、またどのくらいの強さかを調べます。本研究では、新薬開発を行う上で、その薬効を予測するうえで必要となる情報を集めることであり、新たながん治療薬の開発につながる可能性があります。

本研究期間は、研究許可日から 2022 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病理部に保存されている病理切片(パラフィンブロック)、もしくは新鮮凍結サンプル全般、及びそれに付随する情報(治療歴等)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター研究所 Nitto 核酸創薬共同研究部* 深坂昌弘

住所：〒541-8567 大阪府大阪市中央区大手前三丁目 1 番 6 9 号

電話：06-6945-1181

研究責任者：大阪国際がんセンター研究所 Nitto 核酸創薬共同研究部 小川久貴

*本研究は大阪国際がんセンター研究所 Nitto 核酸創薬共同研究部にて行われます。Nitto 核酸創薬共同研究部は日東電工株式会社と大阪国際がんセンターの共同研究部門です。日東電工株式会社は研究員の給与の支払い等に関与しますが、本研究の実施、解析に関わることはありません。